

2015年度 活動報告

☀️ : 100%以上 ☁️ : 80%以上100%未満 💧 : 80%未満

1. 紙の消費と廃棄の削減

紙ロスの低減と品質レベルの向上を積極的に推進し一定の効果はありましたが、品質評価基準の厳格化を行った為、目標としては未達となりました。 ●●●● 達成レベル ☁️

2. 副資材の削減

社内不適合を徹底して減らす活動を行いましたが、目標に対してはわずかに届きませんでした。 ●●●● 達成レベル ☁️

3. 分別回収・外周り清掃活動 他

分別回収を積極的に取り組む事と、外周りの清掃を行い、資源循環型社会の形成に努めるとともに、環境整備を進めました。また、再エネ比率の高い電力会社に切り替えました。 ●●●● 達成レベル ☀️

改善挑戦発表会

2015年11月に開催しました改善挑戦発表会の結果です。

表彰名	部署(氏名)	テーマ(人数)
特別提案表彰グランプリ	チームPC	アッセンブルにベルトコンベア使用
特別提案表彰 準グランプリ	開発課	POPのPOD印刷用データ加工の作業要領をつくる
特別提案表彰3位(26年新設)	百々しまね	複雑な仕事の工程進捗表を改善する
提案表彰ノミネート賞	—	16名
提案表彰推薦	—	96名
特別提案表彰(20件以上)	—	7名
最多推薦賞(27年のみ)	西村夕子	—



発表会終了後に起震車体験を行いました。

過去の大地震の揺れ方を実際に体験することで、日頃の防災意識を高め、いざという時に備える事の大切さを学びました。



・太陽光パネルの設置 — 3月

穏やかな春の訪れとともに、ようやく明文舎屋上にも太陽光パネルが並びました。真夏時の遮熱対策も兼ねています。これから、順次並べていく計画です。



・放水訓練の実施 — 4月5日(火) 各部署の消火担当者が参加しました。

・避難訓練を実施 — 6月23日(木)

BF倉庫および、コラボレーションしている ぼととファーム事業団様とが参加し、避難経路や連絡手順を確認しました。全員訓練は秋に実施予定です。

● 環境マネジメントシステムの推進体制 ●



当社は、環境保全活動を継続的に実施するため、上記の推進体制により、活動を実施しています。活動は、部門単位で部門長を中心に進めています。また、環境マネジメントに関する年間計画に基づき、課題毎に部門を横断するプロジェクトを作成し、全社活動を行っています。

● 環境教育 ●

当社では、環境に関する教育が環境活動の中で重要であると位置づけ、社員1人ひとりの環境意識を高める事が大切な事として、社員への教育を行っています。このような教育を通じて、社員の意識の向上を図ると共に、環境活動を継続的に維持、向上させています。

自覚教育・予防措置

年度後期の「改善挑戦発表会」に各部署1年間の成果を発表し、表彰しています。また提案活動においても環境に関する提案を数多く提出していただいています。

手順教育

手順書の制定・改訂が行われた時には、手順に関わる社員に対し、手順書配布と共に教育を行っています。

専門教育

作業力量表を細部にわたり作成し、年2回のレビューの実施により、各個人に合った専門教育を推進しています。

環境方針

当社は、印刷業として「信用と品質を大切に」を商売の基本とし、「良品は良好な環境から」をモットーとして行動してきました。これからは、印刷業のメディアを介したコミュニケーション業務の一翼を担う企業として「地球環境保全」の為の活動を、積極的に且つ継続的に推進していきます。

■行動方針■

1. 各種印刷製品の製造業務において、紙資源の廃棄物の削減・リサイクルに取り組みます。
2. 環境適合印刷技術及び環境適合印刷品の提供に取り組みます。
3. 全ての業務において、技術的・経済的に可能な範囲で省エネ、省資源、廃棄物の削減、リサイクルに取り組みます。
4. 環境に関して定める法規制条項とともに、当社が同意するその他の要求事項、独自に定める自主基準を遵守し環境汚染の防止に努めます。
5. 環境方針と整合した環境目的及び環境目標を定めて継続的な改善に努めます。
6. この環境方針は文書化し、全社員に周知徹底し外部からの要求に応じ公開します。
7. 環境方針は定期的に見直します。

■2016年取り組み事項■

1. 紙の消費と廃棄の削減(社外クレーム件数及び金額の低減)
2. 副資材の削減
3. 環境製品の提案(販売促進)
4. エコドライブの推進
5. 再生可能エネルギーの活用と節電の推進



平成28年6月12日
代表取締役 中村彰男

内部監査

内部監査では、机上の監査を廃止し、全て現場でのサイトツアーを重視しながら、環境改善の進行状況、課題をその場で明確にし、是正方法を現場リーダーと共に考える実行性を重視した監査を行っています。

	是正	推奨	良い推奨(+評価)
2013年	18件	18件	9件
2014年	14件	31件	12件
2015年	19件	17件	24件

2016年度の中間報告

2016年度 提案活動経過(～7月)

当社では、提案活動を予防措置と位置付け積極的に展開しています。

1.提案の紹介

昨年10月～今年7月までに605件の提案がありました。

2.改善テーマの紹介

一抜粋

No.	提案件名
1	仕掛用紙をすばやく蔵出しする
2	統一伝票用Tミシン管理、保管方法の改善
3	結束指示の誤解防止
4	CTP(バリア)版に何色の版が目印をつける
5	SDPのローラー置き場の変更
6	ゴム版(ニスバックカーボン用)縮小率一覧表作成
7	使用されず廃棄されていた樹脂版(カーボン用)の見直し
8	パッチテープの糊はみ出し防止と2号機の改善
9	紙管カッター自動シリコン塗装
10	版焼き直しシートがすぐに書けるようにした

部署	改善テーマ
営業事務	1 営業要望に添った 営業フォロー
	2 事務以外業務の多能工化
	3 担当の変更
後加工	1 提案活動の推進
	2 機械のメンテ推進
	3 多能工化の実施
物流	1 誤出荷率の改善

廃インク削減の取り組み

1月より廃インク削減チーム(4名)で立ち上げ、工場より廃棄されるインクの削減に取り組んでいます。現時点で、**目標に対して順調に推移しています。**

これまでの取り組み(抜粋)

- ・色が合わない事例の改善
 - … 新色の製造方法を定める
 - … 今まで作ったインキのリストを作成し資料を整理する
- ・それぞれの機械に置いてある色インキを一部を除き廃止
 - … 1箇所管理(現場からの半端インキはまとめる)
- ・個々の機械に設置してある廃インキ入れを全て廃止
 - … 台はかり(100kg)を購入、現場から捨てているインキの数量を計測することで廃棄インキ金額の『見える化』実施



To be continued...

